

1. 第4回ごみ処理恵庭モデル検討会振り返り
(17:00~17:10)

2. 趣旨説明 (17:10~17:15)

ごみ処理恵庭モデル検討会アイデア出し

(1) ごみ減量

(2) 分別適正化

(3) ごみ袋

(4) 排出・収集

(5) 廃棄物処理施設

(6) 事業系廃棄物

3. 2班に分かれてワークショップ (17:15~18:55)

4. 趣旨~発表までの確認 (16:00~16:10)

5. 2班に分かれてワークショップ (16:10~17:25)

(1) 第5回ワークショップの内容整理

(2) 2035年(R17)を見据えたロードマップの検討・作成

6. 各班から発表~質疑応答 (17:25~17:55)

第5回モデル
検討会(7/11)

第6回モデル
検討会(7/27)

ごみ処理恵庭モデル検討会アイデア出し

廃棄物の発生を抑制し、再利用の促進等による廃棄物の減量を推進するとともに、廃棄物を適正に処理し、あわせて地域の清潔を保持することにより、循環型社会の形成、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保すること

項目 () 内は所在地	市民の行動	事業者の行動	市の行動	こうなればいいと思う社会
ごみ減量				
分別適正化				
ごみ袋				
排出・収集				
焼却施設 (中島松)				
リサイクルセンター 旧焼却場 (島松沢)				
生ごみ・し尿 処理場 (中島松)				
ごみ処理場・ 破砕棟 (盤尻)				
事業系ごみ				

アイデア出し(今までの意見まとめ)

廃棄物の発生を抑制し、再利用の促進等による廃棄物の減量を推進するとともに、廃棄物を適正に処理し、あわせて地域の清潔を保持することにより、循環型社会の形成、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保すること

項目 ()内は所在地	市民の行動	事業者の行動	市の行動	こうなればいいと思う社会
ごみ減量	リサイクルショップ等の活用	リペア・リユース事業 ▶続けていく為の仕掛け・取組み	ごみを出さない生活グッズアップ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ごみ処理コストと市民の負担割合の周知 1組あたりの枚数増加 </div>
分別適正化	マイ箸・マイボトル・マイカゴ等 親子ワークショップへの参画	パッケージをなくす 従業員への啓発	SNS・動画(アプリ)による啓発	
ごみ袋	情報の習得、分別をしっかりと行う	ばら売りの拡充	小型家電回収の拡充	
排出・収集	びん・缶・ペット分けて排出	じゅんかんコンビニの設置	ごみ袋の容量種見直し	
焼却施設 (中島松)	ごみ(可燃・不燃)の解体	店舗回収の拡充	袋のバイオプラスチック化 外装廃止	
リサイクルセンター 旧焼却場(島松沢)	施設見学・出前講座の受講		粗大ごみのPC・スマホ申込	
生ごみ・し尿 処理場(中島松)			IT活用した収集運搬	
ごみ処理場・ 破砕棟(盤尻)				就労支援A型作業所に
事業系ごみ		知識の習得		

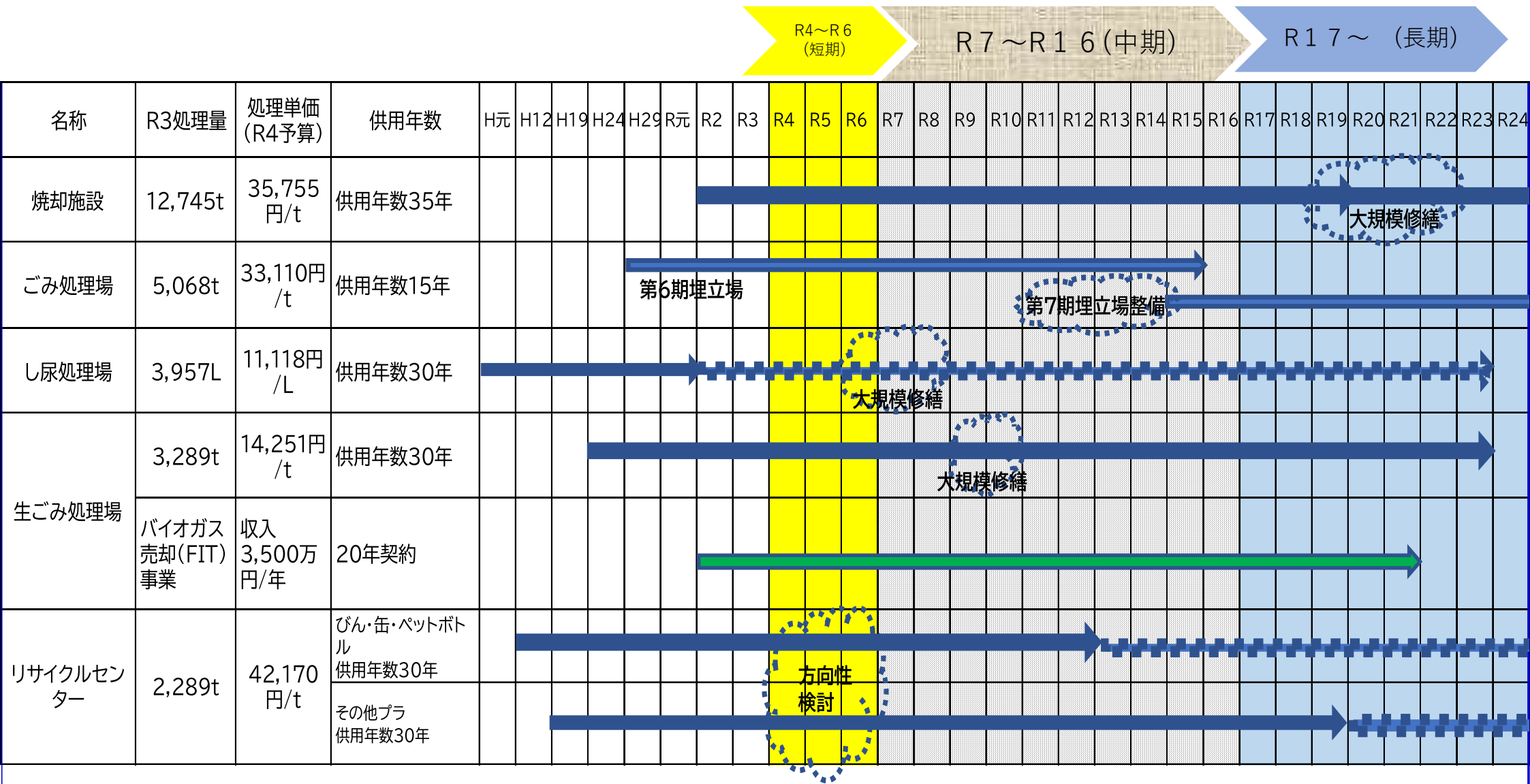
2035年（R17）に向けたロードマップの検討・作成について

廃棄物の発生を抑制し、再利用の促進等による廃棄物の減量を推進するとともに、廃棄物を適正に処理し、あわせて地域の清潔を保持することにより、循環型社会の形成、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保すること

項目 ()内は所在地	R4～R6 (短期)	R7～R16 (中期)	R17～(長期)
ごみ減量			
分別適正化			
ごみ袋			
排出・収集			
焼却施設 (中島松)			
リサイクルセンター 旧焼却場 (島松沢)			
生ごみ・し尿 処理場 (中島松)			
ごみ処理場・ 破碎棟 (盤尻)			
事業系ごみ			

時代に合ったあるべき姿
 (ハード・ソフト事業の効率的なあり方)

廃棄物処理施設の供用年数と処理単価



処理単価: 収集を除く経費

: 運営期間
 : 大規模修繕(更新、検討) 想定時期

第7回以降のごみ処理恵庭モデル検討会の進め方

7回各テーマ間の関わり、まとめ
(9月上旬)

8回から9回上記ごみ処理体制での最適な手数料の検討
(9月～10月)

10回提言書(素案)についての意見交換
(11月上旬)